

第 1 回学校運営協議会 議事録

日時 令和7年4月25日(金)

15:30 ~ 16:30

場所 第二中学校 被服室

【出席者】村上 正昭、西澤 敏夫、村上 信義、谷尾 広毅、江本 文路、大久保 敏昭、加藤 和子、秋山 泰生

1. 会長あいさつ

今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

・協議会委員あいさつ

山口校長:元八王子中から異動で赴任しました。どうぞよろしくお願いいたします。

谷尾:協議会員として、2年目になります。まだまだ分からないことも多いですが、どうぞよろしくお願いいたします。

大久保:同じく、2年目になります。二中の生徒は、とても活気にあふれていて、評判通りのいい生徒が多い印象です。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

村上:わたしも2年目になります。いろいろと地域の活動でも二中を使用させていただいております。ありがとうございます。今年度も、何卒よろしくお願いいたします。

秋夫:昨年度は、日程調整がうまくいかず、後半はなかなか参加できませんでした。申し訳ございませんでした。どうぞよろしくお願いいたします。

加藤:昨年度から PTA 顧問として、担当させていただいております。よろしくお願いいたします。

江本:今年もよろしくお願いいたします。

村上校長:昨年度までいずみの森義務教育学校で働いておりました。いろいろとご迷惑をおかけするかもしれませんが、小中一貫校として二中と連携をとっていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2. 報告・連絡事項

□校長より

・令和7年度経営計画について

昨年度末に学校運営協議会で承認を得ているので、学校経営計画を大きく変更をせずに今年度学校経営に取り組んでいきたいと考えています。ただし、自制心ややり抜く力をもってよき社会人となれるよう成長するよう指導していきたいと考えています。

・学校生活について

新年度に入って、トラブル等の報告がありましたが教員が適切に対応しています。

・年度当初にあたって

第九小と運動会の実施日が重なっていることに対するご意見が二中と第九小に複数寄せられました。昨年度末に実施日を決め、事前に各学校で保護者に周知されていると考えていましたが、結果的に周知が徹底できていなかったようでした。学校として、保護者や地域の方々に見学していただくことも大切だと考えています。平日開催や開催日を 1 週間延ばすことなどいろいろ検討していきましたが、急な変更はより混乱をきたすことになるかと判断しました。第九小の運動会が午前開催と聞きましたので、一部の種目を削除し午後からの開催で実施する方向でいきたいと思っています。生徒には私から本日の朝、放送で開催方法の変更を伝えました。その後、生徒からいろいろな意見をもらいました。この点は、学校として十分反省し今後の教育活動に生かしていきたいと思っています。本来は、運動会の実施方法の変更について、

学校運営協議会に相談し進めていくことだと思いますが、運動会の練習や準備の都合上、本日の朝に生徒に報告しました。皆様には、事後報告となつてしまい申し訳ありませんでした。

西澤:3年生にとっては悔いが残っているのではないかと思います。ぜひ、3年生徒が納得できるかたちで、楽しい運動会を開催していただきたいと思います。

村上校長:生徒へのフォローや保護者へのご配慮、ありがとうございます。9小にも、さまざまな意見が届きました。今後も、連携しながら対応していきたいと考えます。

□教務主任より(眞弓)

・年間行事について

昨年度から、大きな変更はございません。クリーンデーやあいさつ運動の実施については、現在、調整中です。

今年度から週時程の確保のため、学習教室をなくしました。しかし、これまで実施してきた朝読書の時間を活用し、テスト週間中に、朝学習として数学に取り組む時間としています。

□生活指導主任より(上田不在のため、馬場)

昨年度からの課題である、SNS 関係のトラブルについて継続的な指導に取り組みます。情報モラル教育を外部と通じて取り入れることも検討中です。保護者会では、このことについて生活指導部から伝えました。また、交通安全についても、指導していきます。

今年度に入って、学校外でのトラブルが増加傾向にあります。引き続き、地域と協力していきながら、安全な環境を整備していきたいと考えます。

□進路指導主任より(松平)

昨年度の進路状況について報告します。進路が未確定な生徒は、ほぼゼロの状態となっています。進路先については、ほとんどが第一希望の高等学校に進学しています。また、その特徴として、高校授業料無償化により、私立高校への希望が増加しました。

今年度も引き続き、キャリア教育を継続して取り組んでいきます。特に、上級学校等へ進学するだけでなく、将来の職業選択についても教育していきたいと考えます。進路に関する取り組みとして、3学年で進路説明会2回実施、2学年では、上級学校の話聞く会や職場体験を10月に実施する予定です。

□第一学年主任より(鈴木)

無事に入学式を終え、生き生きした様子で学校生活を過ごしています。とても可愛らしいなと感じます。学習・仲間を大切にしよう、中学校の生活に慣れようを学年の目標にしました。小学校に比べて授業時間が5分延び、環境も大きく変化しています。連休もあり、心配だが乗り越えてほしいと思います。

□第二学年主任より(山本)

2学年に進級し、明るい表情をしています。無事に進級できたことが、素直にうれしいようです。

心配される点として、昨年度にはなかった生活指導が増加しています。一年間をかけて、丁寧な指導を続けたいと思います。また、複数名いる不登校生徒への対応について、これからの課題としています。別室オアシスを活用して、教室復帰ができるよう支援していきたいです。

学年では、リーダーを増やそうと声かけをしています。学級委員や実行委員に、新しい顔ぶれが増え、うれしく思います。学級委員などのリーダーだけでなく、小さなリーダーを増やしていきたいです。

□第三学年主任より(馬場)

最上級生としてどのように過ごしていくのか、見守っていきたいと思っています。生徒の様子は、中学校最後の一年間だ、という意識をもって生活している生徒がほとんどです。しかし一方で、まだ先を見据えた行動ができない生徒も見受けられます。学年の教員で連携をとりながら、指導を続けていきます。

また、課題である不登校生徒への対応については、別室オアシスを利用しながら、教室復帰に向けた動きができています。

□5組主任より(及川)

昨年度に比べ、在籍生徒数が減りました。新入生は1人ですが、元気に学校生活を送っています。また、上級生が下級生に親切に対応している姿や、チャイム前着席、静かに授業を受けるなど、自分たちの課題を解決できるよう頑張っている様子が見られます。5組全体に、楽しい雰囲気広がっています。

大きな変更として、交流学級を始めました。今後、通常級に入って一緒に行事に参加します。生徒らは、緊張しながらも楽しみにしています。

谷尾:学校外トラブルについては、発生した時間を中心に、今後もパトロールを実施していこうと思います。

西澤:児童館帰りの生徒たちが、溜まってしまうのではないかと思います。児童館が今年で閉館になるので、心配だなと感じます。

4. 検討(協議)事項

・特になし

5. その他

加藤:夏休み中の給食提供について、中学校でも対応するのでしょうか。

村上校長:給食センターを保有している小学校を中心に、学童生徒へ給食を提供する方向です。

山口校長:中学校では、夏休み中の給食提供は実施しません。

加藤:来年から施行される自転車の罰金規定について、どのような教育・指導に取り組めていくのでしょうか。

校長:生活指導部を中心に、継続的な指導を進めていく予定です。保護者からの注意喚起もお願いしていく予定です。

江本:やっぱり家庭での教育が必要だなと思います。地域の様子をみても、大人自身がルールを守っていない瞬間もあり、残念だなと感じることも多いです。

西澤:いなげや・しまむら前を通って登校する一年生が多いのですが、横に列をなして歩いているので、後ろから来る自転車の進路を塞いでしまう場面がありました。

江本:昨年度の卒業式を見学させていただきましたが、式中の先生たちの対応に感動しました。各生徒の様子を注意深く観察していて、すごいなと感心しました。

谷尾:とても感動的な卒業式でした。